

コウゲイシャ

虹霓社 新刊のご案内

8月中旬刊行予定

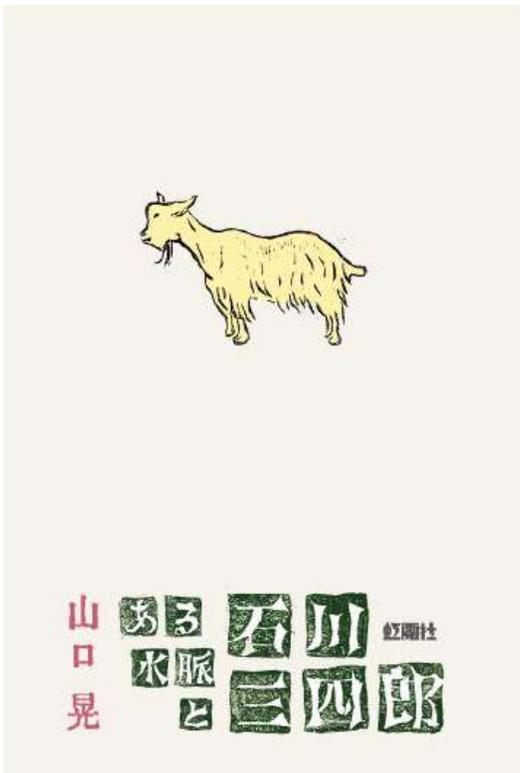
# ある水脈と石川三四郎

山口 晃 著

『ヘンリー・ソー全日記』訳者の初著作、思想家・石川三四郎を新たに読み解く力作。

●幸徳秋水、大杉栄と並ぶアナキズム運動の先駆者の一人と称せられる石川三四郎。その石川が出会った「ある水脈」とは。田中正造、エドワード・カーペンター、ヘンリー・ソー、椎名其二、中西悟堂、金子きみ、唐沢隆三…そしてエリゼ・ルクリュ。

●『ヘンリー・ソー全日記』『コンコード川とメリマック川の一週間』(而立書房)など、ソーの翻訳で知られる山口晃による初の書き下ろし。石川を従来の「アナキズム」「社会主義」で括らず、「身体」「草鞋」「さすらい」「居場所」「裸」などのキーワードを軸に、石川が出会った人々を通して思想家ではない石川三四郎像を描く。石川論の新しい地平。



本体 3600 円 + 税 / 四六版  
510 頁 / 並製

著者：山口 晃 (やまぐち・あきら)

1945年、埼玉県本庄生まれ。『木学舎便り 石川三四郎研究個人誌』等の刊行の他、約20年前から農作業と大工仕事をしながらヘンリー・ソー全日記を訳している。他にH・Sソルト『ヘンリー・ソーの暮らし』(風行社)、ソー『コンコード川とメリマック川の一週間』(而立書房)、『ソー日記』春夏秋冬全4巻(彩流社)の翻訳など。

「コンコード川の中、裸でしばしば水浴びするソー、スイスの湖で水の神を周囲の者に思い出させた裸のエリゼ・ルクリュ、カーペンターのところの小川で裸になって水に浸る石川。一人一人が、遙かかなたからずっと流れ続けてきたある水脈に出会った人たちであった。」〔本文より〕

補記Ⅱ	踊りながら 東洋の穏やかな呼吸 ―軽さとおおらかさ―
裸	武蔵野と中西悟堂
二人の異邦人	モロッコの光と影のなかで なりわいと椎名其二
「妹の力」	斧吉と観音さま
一味	原風景としての帆船
Ⅱ 水脈の傍らで	
― 保守	ある水脈との出会い 土民生活
Ⅰ	目次

▶ご注文はツバメ出版流通 FAX：03-3721-1922

mail：info@tsubamebook.com  
TEL：03-6715-6121

貴店名 (番線印)	虹霓社	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人
	【新刊】	ある水脈と石川三四郎 山口 晃 本体 3600 円 + 税 ISBN978-4-9909252-5-3 C0095
ご担当：	【既刊】	石川三四郎 魂の導師 大澤 正道 著 本体 1500 円 + 税 978-4-9909252-3-9 C0095

# 虹霓社

静岡県富士宮市猪之頭 806  
TEL：080-5011-7928 [担当：コヤ]  
メール：info@kougeisha.net

つけ義春公認グッズお取引可！  
[お気軽にお問合せください]  
\*トートバッグ、手ぬぐい etc